



雨天時の安全運転を徹底しよう

PART 3

タイヤのこと

ハイドロプレーニング（水膜）現象 知ってます

雨の日、高速で走行した際などに路面の水の量がタイヤの排水能力を超えてしまうと水膜ができたような状態となり、車が水の上を滑走してしまう現象のことです。

★発生する原因と対策

	原因	対策
1	タイヤの溝が減っている	定期的に溝の深さを点検する（スリップサイン）
2	速度が速い	路面が濡れているときは速度を抑える
3	水たまりの上を走行	減速して水たまりや轍を避ける
4	空気圧が低い	定期的に空気圧の点検をする（適正空気圧）

★対処方法

完全にこの状態になってしまうと、ハンドルやブレーキ・アクセルも操作不能となり、状態が回復されるまで運転手にはどうすることもできません。



グレア（蒸発）現象 知ってますか？

夜間、対向車のライトの光と自分の車のライトの光が重なる部分では、お互いの光が反射し合い、その間にいる歩行者等が蒸発したように見えなくなってしまう現象です。

さらに雨が降ると、ライトの光が濡れた路面に乱反射して歩行者だけではなく、横断歩道や中央線などが見えなくなることがあります。

グレア現象



根本的な防止策はありません。
グレア現象の存在を忘れず

- ・速度を抑える
- ・車間距離を広めにとる

ことに心掛け

（注）

雨天時のグレア

